

1. 科目名 (単位数)	異文化接触と文化学習 (2 単位)		3. 科目番号	EJJP1171
2. 授業担当教員	高 峽			
4. 授業形態	講義、ペアワーク、グループディスカッション		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	文化に関する科目とあわせて履修することが望ましい。			
7. 講義概要	<p>文化とはなにかという定義は多様で複雑であるが、世界には多くの文化が存在している。人間の考えや行動は自分が所属している文化の中で時間をかけて形成されるため、自分のもつ考えや行動があまりに自然であり、そのことに無意識になりがちである。このため、他文化やその中に生きる人間行動を理解するためには、文化学習が重要となってくる。</p> <p>本講義では、日常生活におけるさまざまな文化的側面に触れながら、人ほどのように文化を獲得し文化的行動を身につけていくのか考察していく。現代は異文化接触場面も多様化しているため、身近に存在している異文化を事例として扱いながら、異文化理解につなげる基礎的な学習を目的とする。</p>			
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 幅広い文化の概念について知識を深めることができる。 身近に存在している異文化の影響について認識を新たにすることができる。 文化の獲得や文化学習のプロセスを理解することができるようになる。 			
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 事前学習・事後学習 <ul style="list-style-type: none"> ◎各回の事前学習として、配布資料を読み、授業に備えること。 ◎各回の事後学習として、授業で取り上げた内容を**要約 (300字以内)**して次回授業で提出すること。 レポート課題または期末試験 <ul style="list-style-type: none"> ◎学期の進行状況や理解度に応じて、必要に応じてレポート課題または期末試験を実施する。 			
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】</p> <p>Hofstede, G., Hofstede, G. J., & Minkov, M. (2010). <i>Cultures and Organizations: Software of the Mind – Intercultural Cooperation and Its Importance for Survival</i> (3rd ed.). New York: McGraw-Hill.</p> <p>日本語訳 ホフステード, G., ホフステード, G. J., ミンコフ, M. (著), 岩井八郎・岩井紀子 (訳) (2013). 『多文化世界——違いを学び未来への道を探る』. 有斐閣.</p> <p>【参考書】 講義内で適宜紹介する。</p>			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準(学習目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> 幅広い文化の概念について知識を深めることができたか。 身近に存在している異文化の影響について認識を新たにすることができたか。 文化の獲得や文化学習のプロセスを理解することができたか。 <p>○評定の方法 以下の点を総合的に評価する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 授業態度 総合点の 30% : 積極的な参加、課題の提出状況などにより評価。 グループ・ワーク 総合点の 30% : 共同作業での発言、役割貢献などにより評価。 試験・レポート 総合点の 40% : 基礎知識の理解、自身の意見の表出の程度により評価。 <p>なお、本学規定により、3/4 以上の出席が確認できない場合は単位の修得は原則として認められない。</p>			
12. 受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> 教科書や配布資料は必ず事前に読み、授業に持参してください。 グループワークやディスカッションには遅刻せず、積極的に参加してください。 文化背景の異なる人々との交流に興味を持ち、授業で学んだ内容を日常生活やニュース事例と関連付けて理解することを心がけてください。 			
13. オフィスアワー	初回の講義内で通知する。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容		学習課題	
第 1 回	オリエンテーション。授業の全体像を理解する。		事前学習	シラバスを確認し、扱うテーマ内容について把握しておく。
			事後学習	異文化理解の定義をまとめ、授業方針を理解。
第 2 回	文化とは何か。		事前学習	配布資料を読む。
			事後学習	授業で取り上げた内容を要約 (300 字以内) して次回授業提出
第 3 回	権力距離 (Power Distance) ① 理論の説明・基本事例分析		事前学習	配布資料を読む。
			事後学習	授業で取り上げた内容を要約 (300 字以内) して次回授業提出
第 4 回	権力距離 (Power Distance) ② 自分の経験・組織やニュース事例との比較・ディスカッション		事前学習	配布資料を読む。
			事後学習	授業で取り上げた内容を要約 (300 字以内) して次回授業提出
第 5 回	個人主義 vs 集団主義 (Individualism vs. Collectivism) ① 理論説明・日本社会の特徴		事前学習	配布資料を読む。
			事後学習	授業で取り上げた内容を要約 (300 字以内) して次回授業提出

第6回	個人主義 vs 集団主義 ② グループワーク・他国事例との比較	事前学習	配布資料を読む。
		事後学習	授業で取り上げた内容を要約（300字以内）して次回授業提出
第7回	男性性 vs 女性性 (Masculinity vs. Femininity) ① 理論説明・価値観の差	事前学習	配布資料を読む。
		事後学習	授業で取り上げた内容を要約（300字以内）して次回授業提出
第8回	男性性 vs 女性性 (Masculinity vs. Femininity) ② メディアや職場事例分析	事前学習	配布資料を読む。
		事後学習	授業で取り上げた内容を要約（300字以内）して次回授業提出
第9回	不確実性回避 (Uncertainty Avoidance) ① 理論説明・安定志向の理解	事前学習	配布資料を読む。
		事後学習	授業で取り上げた内容を要約（300字以内）して次回授業提出
第10回	不確実性回避 (Uncertainty Avoidance) ② 学生の体験事例分析・ディスカッション	事前学習	配布資料を読む。
		事後学習	授業で取り上げた内容を要約（300字以内）して次回授業提出
第11回	長期志向 vs 短期志向 (Long-Term vs. Short-Term Orientation) ① 理論説明・勤勉性と未来志向	事前学習	配布資料を読む。
		事後学習	授業で取り上げた内容を要約（300字以内）して次回授業提出
第12回	長期志向 vs 短期志向 (Long-Term vs. Short-Term Orientation) ② 日常生活やニュース事例での比較	事前学習	配布資料を読む。
		事後学習	授業で取り上げた内容を要約（300字以内）して次回授業提出
第13回	快楽主義 vs 抑制主義 (Indulgence vs. Restraint) ① 理論説明・幸福観の差	事前学習	配布資料を読む。
		事後学習	授業で取り上げた内容を要約（300字以内）して次回授業提出
第14回	快楽主義 vs 抑制主義 (Indulgence vs. Restraint) ② 文化的行動の分析演習	事前学習	配布資料を読む。
		事後学習	授業で取り上げた内容を要約（300字以内）して次回授業提出
第15回	グループ発表：日本社会を6次元で読む。各グループが分析・発表	事前学習	配布資料を読む、発表用に整理・役割分担を確認
		事後学習	発表内容を振り返り、各次元の理解や気づき、ニュース・体験との関連を文章でまとめ提出（リフレクションシート・300字以内）